

# ダブルイモビライザーシステム イモビ対応アダプター Be-ILW05T 取扱説明書

F422050

## はたらき

本製品に電子IDスペアキーを内蔵することによって弊社のリモコンエンジンスタータービータムシリーズ※1でイモビライザー装備車のエンジン始動させることができます。また、内蔵したスペアキーを取外した場合、マスターキーでエンジン始動ができなくなるダブルイモビライザー方式を採用しています。

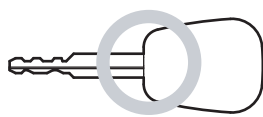
※1 対応機種 詳しくは最新の弊社「車種別専用ハーネス適合表」をご覧ください。  
「ビータム」A-5#、A-7#シリーズ 「守護神」SS-450

## 注意

- 本製品を取付けるにはイモビライザー解除可能な電子IDスペアキー（以下スペアキー）が1個必要です。スペアキーのお求めはお近くのカーディーラーへお問い合わせ下さい。また、純正キーレス付きマスターキーを代用することはお止め下さい。キーに内蔵された電池の液漏れ等により本製品やマスターキー等の故障の原因になります。



純正キーレス付き  
マスターキー



純正キーレス無し  
スペアキー

- 本製品はスペアキーを取り外して使用してもエンジン始動できないシステムになっていますが、より防犯性を高めるためにキー溝の一部を必ずヤスリ等で削って下さい。この作業を行うことにより、キーとして使用出来なくなります。
- 本製品を取付け後に、万一車輛盗難、車上あらしに遭われても、弊社では一切の責任を負いません。
- 本製品は、エンジンスターターで作動中のみ一時的にイモビライザー機能を解除します。ご契約されている一部車輛保険では盗難保険等の契約に支障をきたす可能性がありますのでご契約の保険会社へ必ずご確認下さい。
- 本製品の取付けには専門知識が必要です。必ず専門の取付け業者へご依頼願います。

## 配線に必要な工具

- ドライバー ■ニッパー ■カッター ■ヤスリ ■スパナ又はボックスレンチ ■テスター

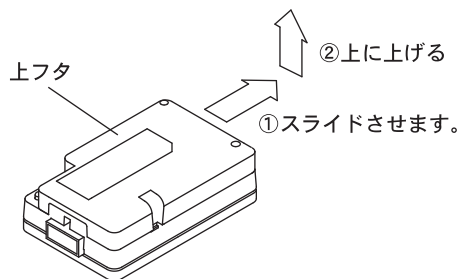
## セット内容

※( )内の数字は個数を表します。

- イモビアダプター本体 (1個) ■イモビハーネス (1本) ■ネジ (2個) ■インシュロック大 (1本)
- インシュロック小 (2本) ■エレクトロタップ (1個) ■両面テープ (1枚)

## 取付け方法

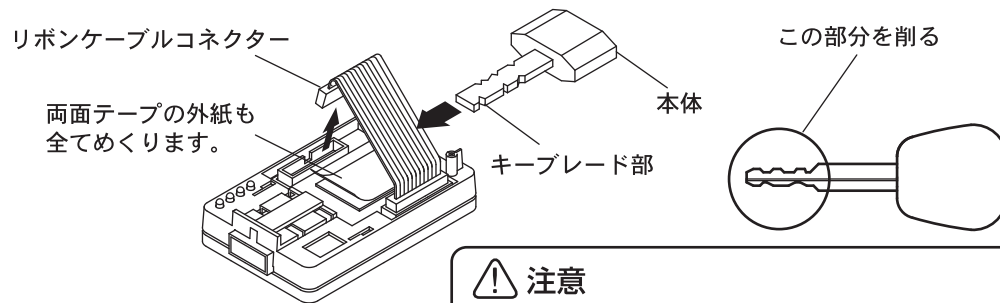
- 1 上フタを下図のようにスライドさせて上にあげて取外します。



### 注意

スライドさせずに無理やり上にフタを上げると上フタのツメが折れますのでご注意ください。

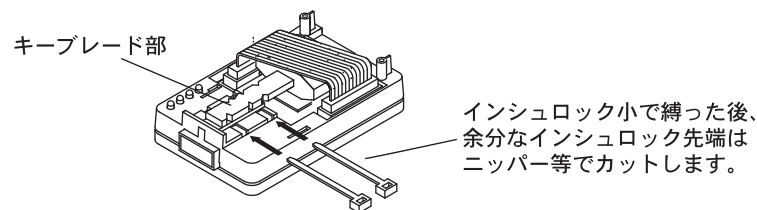
- 2 リボンケーブルコネクタをどちらか片側だけ外し、両面テープの外紙を全てめくりず。スペアキーの本体部分を両面テープにしっかり固定した後、リボンケーブルを、元の通り接続します。



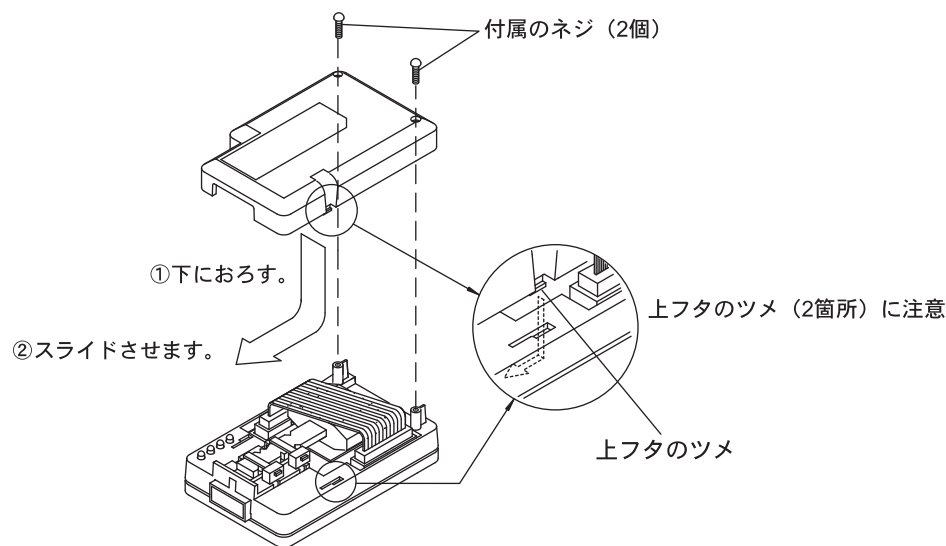
### 注意

- 本製品はスペアキーを取り外して使用してもエンジン始動できないシステムになっていますがより防犯性を高めるために、必ずキー溝の一部をヤスリ等で削って下さい。この作業を行う事によりキーとして使用できなくなります。
- リボンケーブルを外した状態ではリモコンでエンジン始動しません。

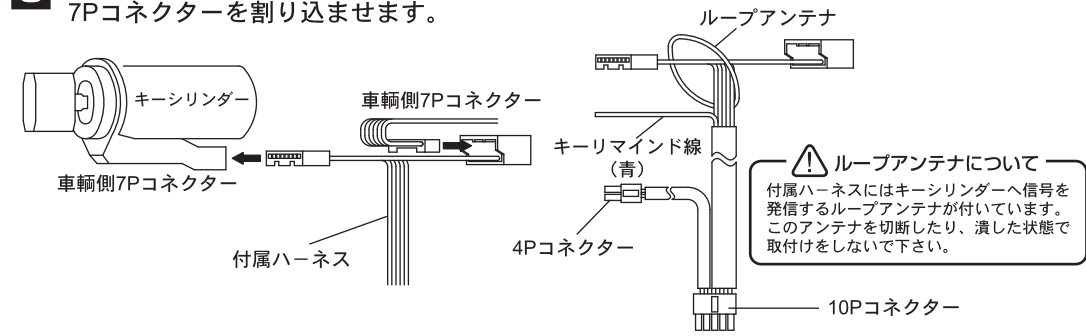
- 3 下図のようにスペアキー本体を入れた状態でインシュロック小を必ず2個通し、キーブレード部（金属）をしっかり固定します。



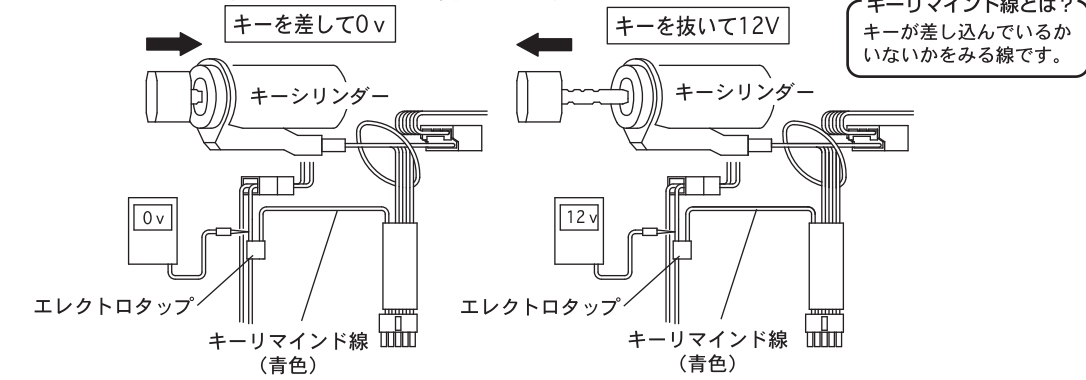
- 4 上フタを下図のように本体に取付けた後、付属のネジで締め付けます。



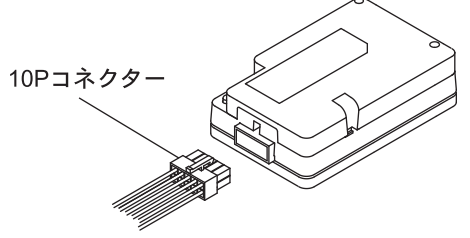
**5** 下図を参考にキーシリンダー付近にある7Pコネクタを外し、付属のハーネスの7Pコネクタを割り込ませます。



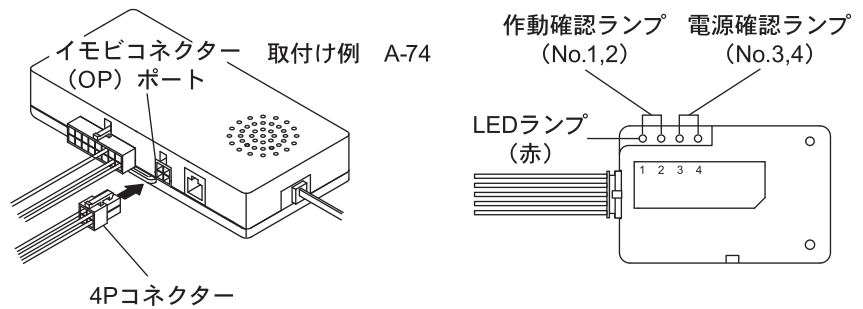
**6** キーシリンダー付近にあるキーリマインド線（下図）を探して付属のハーネスの10Pコネクタから出ているキーリマインド線（青色）と付属の電極ロッドで接続します。キーリマインド線はキーを差して0V、キーを抜いて12V（※1）の線です。  
※1 一部車輻で多重通信のため、12V出力しない場合があります。



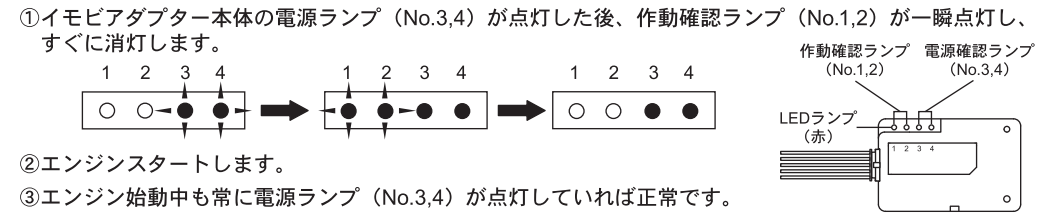
**7** 付属イモビハーネスの10Pコネクタをイモビアダプター本体に差し込みます。



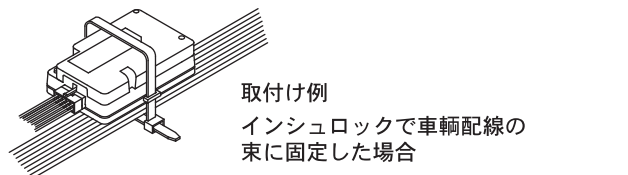
**8** 付属イモビハーネスの4Pコネクタをビータムメインユニットの「イモビアダプター(OP)」のポートへ接続します。（イモビアダプター本体のLEDランプが一瞬、全て点灯します。）



**9** 取付け後ID登録を行い、カーテシ配線をしている場合はドアを閉じた状態でエンジンスターターのリモコンでエンジン始動させ、動作確認を行います。



**10** 動作確認後、正常であればイモビアダプター本体を付属のインシュロック大又は付属の両面テープで車輻に固定します。



**故障かなと思ったら**

症状	イモビアダプター本体 LEDランプ	考えられる原因と対策
リモコンでエンジン始動しない	電源ランプ (No.3,4) が点灯し、作動ランプ (No.1,2) が早い点滅してセルしか回らない。	① イモビアダプター本体にスペアキーが入っていない。 対策 スペアキーを入れて下さい。 ② 付属イモビハーネスが車輻に接続されていない。 対策 付属イモビハーネスが接続されているか確認して下さい。
キーでエンジン始動しない	電源ランプ (No.3,4) が点灯し、作動ランプ (No.1,2) が消灯してセルしか回らない。	キーリマインド線が車輻に配線されていない。 対策 キーリマインド線が接続されているか確認して下さい。また、配線されている場合、正しい線かテスターで確認して下さい。
リモコンでエンジン始動できるが作動ランプNo.2が常に点滅している	作動ランプ (No.2) が常に点滅したまま早い点滅	キーシリンダーとイモビアダプター本体の位置が近すぎるため、常に通信します。 対策 イモビアダプター本体をキーシリンダーから離して下さい。

**ダブルイモビライザー方式について**

本製品は車輻純正イモビライザー機能とは別にイモビアダプター本体からスペアキーを外した場合、マスターキーでもエンジン始動できないイモビライザー機能を採用しています。車輻純正と本製品のダブルイモビライザーで愛車を守ります。万一、イモビアダプター本体からスペアキーを抜いた場合でも、下記の操作をすればマスターキーでエンジン始動できます。

**1** イモビアダプター本体からスペアキーを取外し、スペアキーを抜いた状態でリモコンのスイッチ押し動作を4回連続で行います。スイッチは各機種によって異なりますのでご注意ください。

イモビライザー機能	対応機種リモコン	A-51,52,71	A-53,54,73,74,75	A-55,76 SS-450
解除	ストップスイッチ (■) 1度押し	2度押し	2度押し	A-55は目玉マーク(●)を表示させた状態で、またA-76,SS-450は目玉マーク表示有無問わずドアアンロックスイッチ
	4回 連続行う	4回 連続行う	4回 連続行う	1度押し
復活	ストップスイッチ (■) 1度押し	2度押し	2度押し	A-55は目玉マーク(●)を表示させた状態で、またA-76,SS-450は目玉マーク表示有無問わずドアアンロックスイッチ
	4回 連続行う	4回 連続行う	4回 連続行う	1度押し



**注意**

- 車輻ドアロック配線をしている場合ドアアンロック作動します。
- アンサーバックタイプの場合アンサーバック返答時間がかかります。
- 本製品のイモビライザー機能を解除すると、リモコンで復活させるか4Pコネクタを抜く等で電源を切らない限りイモビライザー機能が解除したままになりますのでご注意ください。

**2** マスターキーでエンジン始動します。

